

消費者被害注意情報

内職探しにつけこむ悪質業者に要注意

米国発の金融不安に端を発した景気の低迷で全国的に非正規社員の大量解雇が連日マスコミ報道されています。家計を預かる主婦としては、いくらかでも生活費の足しになればと、新聞折込の求人情報チラシに載っている在宅ワークへの応募を考えることもあるかと思いますが、ちょっと待ってください。

最近、全国的に、折り鶴折り、箸袋折り、文字書き、アクセサリ作りなど、「誰でもできる簡単な作業で、月に2～10万円の収入になる」と誘われて申し込んだところ、登録料として3万円～35万円を請求されたという苦情・相談が相次いでいます。

関東の業者に関する苦情・相談のケースでは、登録料の支払いについて、仕事振りをチェックして合格すれば後日支援金として全額返還するという甘い話を持ちかけ、約35万円を振り込ませるといった詐欺まがいの事案が発生しています。

この業者に関する苦情・相談は、今年の9月以降、全国で約50件寄せられており、そのうち9人の方が実際に応募され、登録料を振込まれています。

年末年始にかけてパート従業員や派遣社員の大量解雇といった暗い話題が続くようですと、この種の事案が続発する可能性がありますので、広報啓発をよろしくお願いします。

10月の相談件数及び苦情の多い相談

570件(年間累計 3,752件)

順位	項目	件数	主な内容
1	オンライン等関連サービス	101	身に覚えのない有料サイト利用料等の請求等
2	フリーローン・サラ金	74	多額の借金の整理方法、融資詐欺、ヤミ金融等
3	商品一般	50	身に覚えのない代金の請求等、他に分類されないもの
4	食料品	21	問題表示、安全性等
5	健康食品	12	健康食品のマルチ、ダイエット食品等

悪質商法は許さないゾー

